



[No.08 11-01]
2008年11月6日

News release

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科
日本 CFA 協会
CFA 協会

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科

グローバル化する金融・運用業界で真のプロをめざす人たちに CFA®を推奨

2008年、日本で3校のCFAプログラム・パートナーが誕生

この度、青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科とCFA協会は、共に金融業界のプロフェッショナル育成をめざす機関として、パートナーシップの締結に至りました。

CFAプログラム・パートナーは、日本で今年初めて同校を含めた3校が締結に至り、世界ではコーネル大学(米国)、オックスフォード大学、ロンドン・ビジネススクール(英国)など計66校となりました。

CFA協会は、グローバルな市場を俯瞰する専門家として世界的にその信頼性を認められ、現在133の国と地域で約85,000名が活躍する専門資格CFA®「Chartered Financial Analyst®」のカリキュラムと試験を運営しています。また、研究発表、職業能力開発プログラムの実施、投資業界のための倫理に基づく職業規範と業績報告基準の自主的策定を行っている非営利法人です。

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科(MBA)は、金融・運用業界のプロフェッショナルとしてCFA協会が基準とする専門知識や職業倫理を修得できる優れた教育機関と認定されました。

CFAプログラムは、世界中で活躍する金融アナリスト、ポートフォリオ・マネージャー、資産運用会社が必要とする能力や職業倫理を高めることに重点を置いています。そして、金融・運用業界の最も厳正なプログラムとして幅広く認知され、エコノミスト誌やフィナンシャルタイムズ誌に至っては、「ゴールドスタンダード」と言及しています。

すなわち、CFAプログラム・パートナーであることは、金融・運用のプロフェッショナルをめざす人たちや企業経営者たちの中で、また市場において、“プロとしてのプラクティスと密接なカリキュラムを提供する、CFA資格をめざす人たちに最適の教育機関”として認定されたことを意味します。

パートナーシップの一環として、青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科の学生は、CFA協会のカリキュラム、会報、ウェブ・キャストへのアクセスを始めとする様々な学習の機会を得られる他、CFA試験に向けたスカラーシップ制度が適用されます。また、会員向けに行なっているセミナー等のイベントを通じて、金融業界のプロフェッショナルとの交流の場にも参加することができます。

この度のパートナーシップ締結の責任者である、青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科長・高橋文郎教授は、パートナーシップ締結の意義について下記のように述べています。

「青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科は、グローバルな舞台で活躍できるビジネスパーソンの養成を目的の1つに掲げており、金融・運用業界のグローバルな資格であるCFAの取得を目指す学生も増えつつあります。今回のCFA協会との提携は、当研究科がグローバルな観点から実践的なファイナンス教育を強化する上で大変大きな意義があります」。

また、CFA協会アジア太平洋地域 マネージング・ディレクターのAshvin P. Vibhakar, CFAは下記のように述べています。

「青山学院大学との提携により今年日本で3校のCFAプログラム・パートナーが誕生したことは、CFA協会にとって大変喜ばしく、これら優秀な教育機関との協力関係の下で、金融・運用業界を志す人たちにキャリア強化の機会を提供していきたいと切に願っております。このプログラムで学ぶ学生たちは、世界のエキスパートたちがグローバル・プラクティスに必須として認める専門知識や職業規範に触れることができるのです」。

日本CFA協会代表 チャールズ・ヤン, CFAは述べています。

「特にCFA保持者である井手正介氏と高橋文郎氏のリーダーシップのもとに発展している青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科とパートナーとなることは、大変喜ばしいことです。CFA協会のミッションおよびCFAプログラムの価値を理解している大学との連携は、学生にとって有意義な経験をもたらすことと確信しています」。

* 本資料に関するお問い合わせ先 *

(兜倶楽部、文部科学記者会にて配布しております)

日本CFA協会

担当: 松原

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-3-8 共同ビル(昭和)

Tel 03-3517-5471/Fax 03-3517-5472

E-mail: info@cfaj.org

<http://www.cfaj.org>

CFA協会 広報事務局

(株)ジャパンピーアールビジョン

担当: 千手みほ/福嶋貴徳

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-10-6 御幸ビル

Tel 03-3574 - 6591/Fax 03-3574-0056

senju@jprv.co.jp/fukushima@jprv.co.jp

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科

担当: 國見俊介

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

Tel 03-3409-8025/Fax 03-03-3409-8573

<http://www.gsim.aoyama.ac.jp/>

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 概要

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科は、わが国の私立大学初の夜間ビジネススクールであり、「企業家精神をもって、グローバルな観点から、事業を行える経営プロフェッショナル」の養成を目標として掲げています。同研究科は、優れた研究業績を持つアカデミック教員とビジネス経験豊富な実務家教員から構成される教授陣を擁しており、海外の一流ビジネススクールと提携して、経営各分野を幅広く学ぶとともに高度な専門性を身につけることができる体系的・実践的・国際的な MBA プログラムを提供しています。

所在地：東京都渋谷区渋谷 4-4-25

Tel: 03-3409-8025 Fax: 03-3409-8573

代表者：高橋文郎

ホームページ・アドレス <http://www.gsim.aoyama.ac.jp/>

CFA 協会 概要

CFA 協会は、CFA および Certificate in Investment Performance Measurement (CIPM) のカリキュラムと試験を世界的に運営しているほか、研究発表、職業能力開発プログラムの実施、投資業界のための倫理に基づく職業規範と業績報告基準の自主的策定を行っている世界的な非営利団体です。57 の国と地域に 136 の拠点があり約 98,000 人のメンバー（世界約 85,000 名の CFA を含む）が所属しています。

本部：

アジア太平洋地域 香港

米国・カナダ・南米地域 シャーロットビル(米・ヴァージニア州)、ニューヨーク(米・ニューヨーク州)

ヨーロッパ・中近東 ロンドン

ホームページ・アドレス www.cfainstitute.org

日本 CFA 協会 (CFA Society of Japan) 概要

日本における CFA や受験者に対して、専門知識の向上と相互交流の場を提供。倫理規範や職業行為基準、資産運用や調査に関する専門能力の向上と普及をめざし、会員向けに金融市場、財務会計、経済動向などをテーマとした講演会、セミナー、勉強会などを開催しています。また会員相互間の交流会なども行なっています。

所在地：東京都中央区日本橋本町 1-3-8 共同ビル(昭和)6 階

:03-3517-5471 Fax: 03-3517-5472

設立：1999 年

代表者：Charles J. Yang, CFA (チャールズ・J・ヤン)

ホームページ・アドレス <http://www.cfaj.org>

「CFA® (Chartered Financial Analyst®)」概要

CFA®は、証券分析及び運用アドバイスにおいて世界的に認められている専門資格で、現在、133の国と地域に約85,000名のCFAがいます。

CFAの試験は、複雑化とグローバル化の進む投資運用実務を反映し、極めて高度な水準に照らして受験者を評価するため、この資格を認定されることは、雇用者からも顧客からも大きな敬意を持って受けとめられています。

CFAを雇用している企業の高い信頼性

CFAの意義は、CFAを有している個人だけが低い基準を保証するのではなく、CFAを多く雇用している企業も同様であるということが言えます。CFAを多く雇用している企業には、バンク・オブ・アメリカ、シティグループ、クレディ・スイス、ゴールドマン・サックス、HSBC(香港上海銀行)、JPモルガン・チェース、モルガン・スタンレー、RBC(カナダロイヤル銀行)等があります。

世界の監査機関が認める信頼性

また、世界の監査機関もCFAの信頼性を認めています。米国では、殆どの州の証券監査機関がCFA資格者には投資アドバイザーの検定試験を、また、ニューヨーク証券取引所と金融取引行規制機構は、CFAのレベルI合格者についてはResearch Analyst Qualification試験の一部を免除としています。オーストラリア、カナダ、ギリシャ、香港、シンガポール、トルコ、ベトナムの監査機関はCFAの試験は各国それぞれの免許・資格要件に準じると認めています。さらにインドネシア、パキスタン、タイでは、司法の場に携わる人たちにCFAの試験を義務付けています。

CFA協会CEOのJeff Diermeier, CFAは、次のように述べています。

「CFAは高い倫理規範と職業意識を維持し、生涯教育を通じて業界の最先端で努力し続けています。こうした資質が、投資家や雇用者の間でCFAへの信頼を育てているのです」

難関のCFA資格

CFAを取得するには、受験者は各6時間の3つの試験に順次合格する必要があり、この試験は投資プロフェッショナルにとって最難関の1つとされています。CFA協会では、3つの試験のそれぞれに最低250時間の勉強時間を費やすよう推奨しており、受験者は3つの必須試験に合格するまでに平均4年を費やしています(試験は、レベルIが年2回、レベルIIおよびレベルIIIは年1回実施)。

CFA協会副CEOのRobert Johnson, CFAは、次のように述べています。

「CFAの試験に成功した受験者は、金融投資の本質に精通し、グローバル市場を深く理解していることを示したことになります。CFAのプログラムは、毎年、投資業界の変化を反映し、投資の現場で活躍するCFAアナリストへの定期的かつ広範な調査を基に改訂されます。例えば、株式分析や職業規範はプログラムが開始された45年前から常に重要視され続けていますが、年々、業界のグローバル化、変化に伴い富裕層対策、国際財務報告基準、オルタナティブ投資、デリバティブ投資などのテーマが加わってきました」。

CFAのプログラムには、上記のテーマに加えて、負債分析、債券分析、財務諸表分析、定量分析、経済学、企業財務、ポートフォリオ管理、リスク管理、資産配分、パフォーマンス計測が含まれています。